

役員会議事録（第80回）

日時：平成18年 6月27日（火）10時00分～11時50分

場所：役員会議室

出席者：平山健一 学長、齋藤徳美 理事（学術担当）、玉真之介 理事（学務担当）、

大野眞男 理事（地域連携担当）、菊地俊彦 理事（財務・労務担当）

議 題

1. 平成17事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について
大野理事から、平成17事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について、法人評価委員会からの「実績報告書等作成にあたっての留意事項（再確認）」により一部加筆した旨の説明の後、資料1のとおり提案があった。
審議の結果、役員会として本案を決定した。
2. 大学機関別認証評価に係る自己評価書（案）について
大野理事から、大学機関別認証評価に係る自己評価書（案）について、資料2のとおり提案があった。
審議の結果、「改善を要する点」の文言を一部修正することが確認され、役員会として本案を決定した。
3. 平成17年度決算について
菊地理事から、平成17年度決算について、会計監査法人の指導により財務諸表・附属明細書及び決算報告書における表示等及び数値の一部を修正した旨参考資料に基づき説明の後、資料3-1、3-2、3-3、3-4及び3-5のとおり提案があった。
審議の結果、役員会として本案を決定した。
4. その他
なし

報 告

1. 平成17年度国立大学法人岩手大学監査の実施結果について
学長から、国立大学法人岩手大学監事監査規則第7条に基づき、監事から資料4のとおり平成17年国立大学法人岩手大学監査の実施結果報告書の提出があった旨の報告があった。
また、監事から次の3点について要望があった。
①岩手大学が教育、研究及び地域貢献事業等について取り組んでいる状況が多方面に見えるよう徹底してほしい。
②岩手大学の年度計画を軸に多様な事業と施策が展開され、懸案の課題について改革と変革へ向けた意欲がうかがえる年度であり、地域貢献も評価できるなど前進が見られる。しかし、視点を変えると別な評価もあることを意識してほしい。
③岩手大学の構成員は、所属学部だけに限らず他学部等の実情を知ることが必要である。
2. 岩手大学国際交流支援コーディネータ要項について
研究交流部長から、6月20日（火）開催の学長・副学長会議における意見等を踏まえ、岩手大学国際交流支援コーディネータ要項の一部を修正した旨の報告があった。
3. 平成18年度職員採用第2次試験実施について
総務企画部長から、平成18年度職員採用第2次試験実施について、資料6に基づき報告があった。

5. その他
なし